

ばんしやう おか そ づな こうとうがっこう 淡路市志筑



90年以上の伝統と歴史を有する学校で、五角形の地中海風のモダンな校舎など、地域のランドマークとして親しまれています。

俳句 丘の上の白き学舎風光る (兵庫県・巖野信子さん)

42 静の里公園 淡路市志筑



淡路市は、酒蔵経の妻、静御前ゆかりの地です。園内では、静御前を弔うように桜や菖蒲が咲き、あわじ花へんろ第16番札所に数えられています。

俳句 一人静二人静も墓の前 (兵庫県・清水みちさん)

43 メガワットソーラー発電施設 淡路市生穂



あわじ環境未来島構想の先導モデルとして2010年に整備されました。その発電量は、最大1メガワットに達します。

俳句 並びたる発電パネル雲の峰 (兵庫県・平松文子さん)

44 しづかホール 淡路市志筑



静御前ゆかりの地にあるしづかホールは、舞の名手、静御前の扇をイメージしています。ホールは、音楽会など、発表の場として利用されています。

俳句 舞扇家るホール雲の峰 (兵庫県・丸岡和佐子さん)

45 伊勢の森神社 梯子獅子 淡路市中田



伊勢の森神社では、毎年4月上旬に春祭りが開催されます。境内で獅子舞が披露された後、梯子に張られた綱を獅子が渡る「梯子獅子」が行われます。

俳句 綱渡る梯子獅子へと花吹雪 (兵庫県・平松文子さん)

46 淡路ワールドパークONOKORO 淡路市塩田



世界文化遺産など各国の有名建築物を1/25サイズで再現したミニチュアワールドや大観覧車など、島内で人気を集めるテーマパークです。

俳句 春の海空とつながる観覧車 (兵庫県・入谷穂積さん)

47 大町地区の田園景観 淡路市大町・木曾



大町地区は、淡路島山間部にある農業が盛んな地域です。代掻きが始まる5月頃をはじめ、朝日や夕日に色づく様々な田園景観が望めます。

俳句 米どころ日毎明るさ増す稲穂 (兵庫県・大盛晴美さん)

48 岩上神社を中心とした巨石信仰 淡路市柳瀬



境内には、高さ12m、周囲16mもある巨石「神籬(ひもろぎ)岩」があり、巨石信仰の象徴として、昔から地域の方に親しまれてきました。

俳句 巨石こそ御神体なれ天高し (兵庫県・中尾賢子さん)

49 播磨灘に落ち込む淡路西浦の風景 淡路市深草



淡路島の西海岸は、西浦と呼ばれ、播磨灘へ落ち込むように広がる丘陵地のなか、淡路瓦葺きの昔ながらの民家が点在する景観が望めます。

俳句 棚田越え海坂を指す秋萩 (兵庫県・鬼本英太郎さん)

50 塩田地区の町並み 淡路市塩尾



塩田地区は、古くから漁業と共に発展してきた漁村、後背にある高台からは、淡路瓦の葺の波、大阪湾、丘陵地が一体となった景観を望めます。

俳句 磯の香の塩田の家並片かけり (千葉県・安田清一さん)

51 下司大名行列(春日神社) 淡路市里



下司大名行列は、参勤交代の礼法所作をまね、江戸時代に始められた祭礼です。市重要文化財として、下司大名行列保存会が伝承しています。

俳句 祭囃乗せて大名行列なり (兵庫県・小原賢子さん)

52 高倉山山頂からの眺望(高倉神社) 淡路市木曾



高倉山は、標高266mの山。山頂にある高倉神社からは、大阪湾や播磨灘を一望でき、特に日の出に色づく大阪湾は非常に美しい景観です。

俳句 朝靄に大阪湾の日の出かな (兵庫県・東公嗣さん)

53 淡路七福神 宝生寺 淡路市里



七福神「寿老人」を祀る宝生寺は、淡路島の風土のなか、今なお厚い信仰を集める七福神信仰の一寺として、多くの参拝客が訪れています。

俳句 胡麻干して淡路瓦の本普請 (兵庫県・堀田直美さん)

54 高田屋嘉兵衛公園 洲本市都志



北方領土の開拓や日露民間外交に偉業を残した高田屋嘉兵衛(五色町出身)を顕彰し、永く後世に語り継ぐため整備された公園です。

俳句 菜の花や嘉兵衛の航きし沖はるか (兵庫県・真田達彦さん)

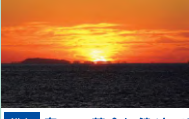
55 菜の花エコプロジェクト 洲本市都志



休耕田などで菜の花を栽培し、食用油、燃料、飼料・肥料へと循環的に利用する取り組みです。行政・地域住民・活動団体等の協働で進められています。

俳句 この島の地球にやさし花菜畑 (兵庫県・内田孝代さん)

56 サンセットラインから望む夕日(サンセットパーク五色夕日丘公園) 洲本市鳥飼



淡路島の西岸を走る県道31号線「サンセットライン」は、瀬戸内海に沈む美しい夕日を望むことができます。絶好のドライブコースとなっています。

俳句 島一つ黄金に染めて秋落輝 (大阪府・津田宏さん)

57 淡路富士・先山 洲本市



国生み神話で最初につくられた山と伝えられる「先山」。「淡路富士」とも呼ばれ、西へは津名丘陵が、東へは先山断層を挟み丘陵が広がっています。

俳句 淡路富士遙かに望み春田打つ (神奈川県・可知久子さん)

58 先山千光寺とスタジオ林 洲本市上内膳



千光寺は先山の山頂に立つ淡路島第一の名刹です。ひょうこの森百選に選ばれた先山のスタジオ林と一体となった豊かな景観が広がっています。

俳句 緑葉満つ島山高く鷹の舞ひ (神奈川県・鈴木秀江さん)

59 名号石のもみじ 洲本市宇山



名号石は、陀仏川(だぶつがわ)の源流に位置する弘法大師ゆかりのお堂です。川沿いにはモミジが多数自生し、秋には美しい紅葉が楽しめます。

俳句 礼拝の朝の静けさ薄紅葉 (兵庫県・森敦子さん)

60 洲本実業高校の桜 洲本市宇山



洲本市街を一望できる高台に位置し、緑豊かな環境にある学校です。春には校内の桜が満開となり、市内の桜の名所となります。

俳句 未来へと続く急坂桜舞ふ (兵庫県・門口代子さん)

61 旧紡績工場のレンガ倉庫 洲本市塩屋



明治時代から操業を開始し、島内最大の紡績工場として洲本市の近代化に大きく寄与しました。現在は図書館やレストランとして再生されています。

俳句 悠久の煉瓦の館秋澄めり (兵庫県・脇田登志子さん)

62 島内最大規模の淡路島まつり 洲本市海岸通



毎年8月のはじめに洲本市街地と洲本港周辺で開催される淡路島を代表する夏祭りです。おどり大会や花火大会が盛大に催されます。

俳句 船背とは男踊の淡路の娘 (兵庫県・高野さちさん)

63 厳島神社 洲本市本町



「弁天さん」の愛称で親しまれ、縁結びや交通安全、安産などのご利益で多くの信仰を集めています。秋の弁天祭には10万人を越す人々が訪れます。

俳句 宮参り氏子となりし花の下 (兵庫県・山岡に美子さん)

64 大浜海岸 洲本市海岸通



白い砂浜に洲本大浜の千本松と呼ばれる黒松が生い茂る、白砂青松の大浜海岸は、環境省の日本の快水浴場百選にも選ばれています。

俳句 国生みの海光纏ひ新松子 (神奈川県・水澤功さん)

65 洲本城址 洲本市小路谷



16世紀初頭に紀州熊野水軍頭領の安宅氏によって築かれ、その後も淡路島の歴史舞台となった洲本城。城址には石垣が残っています。

俳句 戦国の粗き石積み薦紅葉 (神奈川県・久納孝彦さん)

66 洲本城址から眺める市街地と洲本港 洲本市小路谷



三熊山の山頂に位置する洲本城址の展望台からは、雄大な山並みや海と人の賑わいを見せる市街地が一体となった景観を望むことができます。

俳句 海峡を統べる天守や小春風 (神奈川県・大西昭夫さん)

67 三熊山 洲本市小路谷



洲本市街地の背景となる緑豊かな三熊山。スタジの古木など貴重な植物が自生する森が広がり、洲本城址の石垣と一体となった景観が望めます。

俳句 朝靄の天守浮かべて三熊山 (兵庫県・高田英行さん)

68 曲田山浄水場の桜 洲本市山手



580本のソメイヨシノとサトザクラが咲き乱れ、洲本市を代表する桜の名所です。特に提灯の灯りで見える夜桜は風情があります。

俳句 城下昏れ花雪消の点り初む (東京都・多坂和泉さん)

69 大野地区から望む淡路富士・先山とひまわり 洲本市大野



洲本市のエコ・プロジェクトにより、大野地区では春は菜の花、夏はひまわりが栽培され、黄色の花畑と緑の先山が美しい景観をつくりだしています。

俳句 淡路富士晴れて稲穂日かな (兵庫県・尾崎美佳さん)

70 五色浜 洲本市鳥飼



五色浜はメノウ、コハク、ルリなど五色の小石に覆われた美しい海岸です。淡路島を代表する景勝地として、五色町の名の由来にもなっています。

俳句 大灘の茜に染みて浜千鳥 (兵庫県・片山紀子さん)

71 成ヶ島 洲本市由良



淡路島の東沖合にある成ヶ島は「淡路橋立」とも呼ばれています。島には貴重な海岸植物や生物が生息し、瀬戸内海国立公園に指定されています。

俳句 由良の門に釣舟二三良夜かな (兵庫県・巖野信子さん)

72 生石公園 洲本市由良



紀伊水道、太平洋、成ヶ島、友が島などの島々を一望できる風光明媚な国立公園です。また、島内多数のウメの名所としても知られています。

俳句 夏草や由良要塞の煉瓦旧る (兵庫県・片岡徹也さん)

73 立川水仙郷と太平洋の遠望 洲本市由良



淡路島を代表する水仙の名所です。紀淡海峡を望む柏原山の斜面に、日本水仙やヨーロッパ水仙など約500万本の水仙が咲き乱れます。

俳句 花水仙波路はるかに紀伊の嶺々 (兵庫県・平野純子さん)

74 鮎屋の滝と源氏ホテル 洲本市貼屋



鮎屋川にかかる霊験の場として崇められてきた鮎屋の滝。その落差は14.5mと淡路島随一で、夏には淡路島を代表する源氏ホテルの名所となります。

俳句 滝壺の音きになれてほととぎす (兵庫県・萩原恵志さん)

75 玉ネギ小屋の風景 南あわじ市山添



淡路島では収穫した玉ネギを乾燥・熟成させる小屋が各地に見られます。特に初夏から盛夏の三原平野では、玉ネギの香りとともに望めます。

俳句 潮風に玉葱小屋の匂ひけり (兵庫県・真屋親夫さん)

76 広田梅林 南あわじ市広田



古くから梅の名所として知られ、毎年2~3月にかけて12種類、約450本の梅の花が咲き誇り、一面に梅のほのかな香りが漂います。

俳句 大宮寺へ続く小怪や梅ふむむ (兵庫県・坂本達治さん)

77 恋の森 南あわじ市広田



その昔、幼い男の子と女の子が仲良く語り合ったの言い伝えから、いつの頃からか「恋の森」と呼ばれ、地域の宝として大切に守られてきました。

俳句 筒井筒山茶花の紅極まれり (兵庫県・正井善代子さん)

78 淡路ふれあい公園とサンライズ淡路 南あわじ市広田



自然とのふれあいをテーマに、野外スポーツやイベントを楽しむ芝生広場、水上アスレチック、野鳥と小動物の森などの施設が充実しています。

俳句 白亜紀に想ひ馳せたり春一日 (兵庫県・原部達昭さん)

79 慶野松原 南あわじ市松帆



約2.5kmの砂浜沿いに5万本近い黒松が生い茂る、瀬戸内海随一の白砂青松です。特に松林越しに望む、播磨灘に沈む夕日は絶景です。

俳句 波の音残して消ゆるキャンプの火 (兵庫県・内田進さん)

80 おのころ島神社と芦原国 南あわじ市榎列



イザナギノミコト・イザナミノミコトの二神を祀る神社で、縁結びや安産などの御利益があるとされています。高さ21.7mの大鳥居が目印です。

俳句 天高し畏み潜る丹の鳥居 (神奈川県・小島賢子さん)